

三鉄マイレール意識醸成を 山田高校の存続を



関 清貴議員
(政和会)



マイレール意識の醸成で利用促進が期待される三陸鉄道

住民との対話で

支援に取り組む

環境を望むが、対応を考えているか。

問 マイレール運動の醸成をどのように進めるのか。

佐藤町長 住民との対話により検討する。

問 住民が利用促進を発信する機会があるか。

甲斐谷復興企画課長 運営上で声を聽ければと考えている。

問 町内の駅を生かしたイベントは。

町長 山田駅はオランダを切り口としたイベントが開催できるものと考案している。

問 町内保育園等の利用を積極的に促すべき。補助制度はあるか。

町長 三陸鉄道強化促進協議会の補助があり、その活用を周知する。

その他の質問

- ◆ 殻付きカキのブランド再生により地域活性化を
- ◆ 防犯灯で安全・安心な地域づくりを
- ◆ 観光振興に力を注ぎ産業の活性化を

公共施設等総合管理計画推進委員会で検討

旧山田病院跡地の利用は

問 小中学校再編により維持経費等が軽減されると思うが、学校図書に予算を回して心豊かな教育に力を注いでは。

佐々木教育長 魅力ある学校づくりを推進するための支援をしており、今後も存続に向け取り組んでいく。

問 再編によるいじめ、不登校がないような教育

教育長 各学校で図書の充実が図られるように努める。これからの新小学校建設のロードマップは、児童、父兄にとって不安なところである。ここに建てるか決まったときに示せるかと思う。

教育長 子ども同士の交流や教員研修等を行い安心に生活できる環境づくりに努める。

問 新たな学校をいつ利用するのか児童、父兄に

箱山教育次長 学校をどこに建てるか決まつたときには、どこに建てるか決まつたときに示せるかと思う。

問 なぜ、被災に遭った7分団屯所だけが災害復旧で整備されなかつたのか。また、旧山田病院は中心地であり適地であると考えるが。

町長 補修し、使用できる判断で整備しなかつた。新築については推進委員会で検討する。

問 総合計画期間内で予定地を決め、建設まで考えられるか。

復興企画課長 町では、予定地等については推進委員会で段階を踏み検討し、33年度までに建てる

ることになる。

問 震災の記憶を後世に伝える伝承施設の用地として考えられないか。

町長 推進委員会で検討する。

問 住民に笑顔と明るさを取り戻してくれた郷土芸能団体の保管施設の用地としては。

町長 考えはない。

問 なぜ、被災に遭った7分団屯所だけが災害復旧で整備されなかつたのか。また、旧山田病院は中心地であり適地であると考えるが。

町長 補修し、使用できる判断で整備しなかつた。新築については推進委員会で検討する。

問 総合計画期間内で予定地を決め、建設まで考えられるか。

復興企画課長 町では、予定地等については推進委員会で段階を踏み検討し、33年度までに建てる